

心のとびら

弥富市立桜小学校
道徳通信 No.59
平成29年6月22日

—道徳の授業公開を通し、「理解する」から「ともに育てる」道徳教育へ—
6月11日（日）「ふれあい学級」での様子

5年松組 「たったひとつ たからもの」

【家族愛】

秋雪くんの命を賢明に生きようとする姿とそれを支える家族の姿から、命の尊さを感じ取ります。

命の大切さ、生きていく上での幸せとは何かについて家庭でも話し合ってみてください。



5年竹組 「ナイス・シュート」

【友情、信頼】

男女が信頼し合うことの大切さに気付く。

男女が信頼し合い、良い人間関係を築いていくために何に気が付いたら良いか、家族で意見を交換してください。

6年松組 「おばあちゃんの指定席」

【思いやり、親切】

様々な立場の人々への配慮を考え、本当の思いやりをもって、進んで行動しようとする意欲を養う。

日常生活の中で、相手を思いやって行った行動を話題として出し合い、本当の思いやりとは何かについて話し合ってみてください。



6年竹組 「ぼくの仕事は便所そうじ」

【勤労、公共の精神】

社会に奉仕する喜びを知って、公共のために役立とうとする態度を育てる。

学校や家庭での子どもたちが行っている仕事を、どんな気持ちでやっているのかを話し合ってみてください。